

いわみざわ 市議会だより

GIKAI GUIDEBOOK

No.143

2025.5.1



TOPICS ~今月の内容~

予算審査特別委員会	P2
代表質問	P3 ~ P5
一般質問、審議結果など	P6 ~ P7
行政視察結果、主権者教育など	P8 ~ P9
愛称投票結果、編集後記など	P10

主権者教育 全校終了しました！



令和6年度より、市内全中学校（9校）を対象に主権者教育を進めてまいりました。2月に最終校である緑中学校では、訪問スタイルでの実施となりました。

「市議会だより」カラー版はこちらから ➡



予算審査

令和7年度主要事業は？



特別委員会

3月13日～21日開催

総額 986億2300万円

(前年度比 7.9%増)

- 防災対策事業
- 疫病予防推進事業
- 市民の安全と安心を高める推進事業
- 観光物産振興事業
- 新市立総合病院建設事業 他
- スマート・デジタル自治体推進事業
- 生活困窮者自立促進支援事業
- 新規就農・農業後継者育成支援事業
- 除排雪事業

※予算審査特別委員会へ付託された案件のうち、令和7年度予算に係る案件のみ抜粋

総務分科会

【議会事務局・総務部・選挙管理委員会事務局・監査委員事務局・会計室】

- 議会費
- 総務費（所管分）
- 選挙費
- 監査委員費

【企画財政部】

- 総務費（所管分）
- 消防費
- 公債費
- 諸支出金
- 予備費
- 特別会計・公共用地等造成費

【情報政策部】

- 総務費（所管分）

【教育委員会】

- 教育費（所管分）
- 特別会計・高等学校費

民生分科会

【市立総合病院・栗沢病院】

- 岩見沢市病院事業会計

【健康福祉部】

- 民生費（所管分）
- 衛生費（所管分）
- 教育費（所管分）
- 特別会計・介護保険費

【市民環境部】

- 総務費（所管分）
- 民生費（所管分）
- 衛生費（所管分）
- 特別会計・国民健康保険費
- 特別会計・後期高齢者医療費

経済建設分科会

【農政部・農業委員会事務局】

- 農林水産業費

【経済部】

- 労働費
- 商工費
- 特別会計・公設卸売市場費
- 特別会計・企業用地造成費

【建設部】

- 土木費

【水道部】

- 岩見沢市水道事業会計
- 岩見沢市下水道事業会計

代表

一般

質

問

令和7年度の市政方針及び教育行政方針について、6会派6名の議員が市長、教育長に対して代表質問を行いました。また、1名の議員が一般質問を行いました。

3月11日（第2号）

代表質問

市民クラブ 武田 貞行 議員

市政クラブ 石黒 武美 議員

3月12日（第3号）

代表質問

民優会 日向 清一 議員

日本共産党議員団 上田 久司 議員

みどりの会 河合 清秀 議員

3月13日（第4号）

代表質問

公明党 斉須 正友 議員

一般質問

日本共産党議員団 山田 靖廣 議員

質問項目の詳細につきましては、発言通告書をご覧ください。





市民クラブ

武田 貞行



令和7年度市政方針について

【質】 令和7年度予算編成について

【市長】新病院建設工事の着手を受け、投資的経費を大幅に抑制。市債残高の圧縮と将来的な公債費負担の軽減に取り組んでいる。また「市民生活の質の向上」と「地域経済の活性化」に資する取組として、迅速かつ効率的な除排雪、プレミアム付建設券の発行支援に予算を厚く配分し、障害者等の多様なニーズに対応する基幹相談支援センターの設置や有害鳥獣対策の強化等新規・拡充事業を盛り込んだ。

高校生年代までの入・通院医療費の無料化、学校給食費の保護者負担の据え置き、子育てに係る経済的負担の軽減など、将来のまちづくりにも目配りすることができた。

一方、基金に頼らない財政運営の確立のため、「中長期財政計画」に掲げた取組の具体化と実行を急ぐ必要がある。

市民の皆様への丁寧な説明に留意しながら取組を加速化してまいりたい。

令和7年度教育行政方針について

【質】 学校教育の推進について

【教育長】新しい時代に対応できる力の育成を目指し、GIGAスクール構想による1人1台端末を効果的に活用した授業づくりやデジタル教材等を活用した授業実践を積み重ねていくことが重要である。子供たちの学びを支えることができるよう、「情報活用能力の育成に関する指導計画」を踏まえ、義務教育9か年をなだらかに接続した系統的な指導の充実に努める。

インターネットの特性を正しく理解させることや危険性に適切に対応する力を身に付けるための情報モラル教育にも取り組むほか、手書きや体験的な学習の重要性を踏まえつつ、教育効果を十分に検討しながら推進していく。

さらに、教員の資質能力の向上を目指し、教育研究所に情報教育部会を設置して、ICTに関わる調査研究を進め、デジタル機器の有効活用に関する研修会を実施しており、引き続き取組の充実に努める。



市政クラブ

石黒 武美



新病院建設について

【質】 膨大な建設費は市財政に大きく影響を与え市民サービスの低下が懸念されるが市民理解をどのように得るのか

【市長】経営改善に向けた取組や中長期財政計画をお知らせする中で分かりやすい資料提示や丁寧な説明に努め、財政的な見通しも含めた新病院建設に対する理解を深めたい。

【質】 医療スタッフの確保について

【答】市立総合病院の職員の退職希望については定期的に調査票や面談を通じて把握に努めており、労災病院の職員に対しては本年夏頃には最終的な意向調査が必要であると考えている。

【質】 新病院の名称について市長の考え

【答】「岩見沢市立総合病院」は長年市民に親しまれてきた名称だが、建設を機に改称の検討も必要と考える。

【質】 新病院にどのように魂を入れるのか、経営理念について

【答】市立総合病院の医療基本理念「患者さまとの相互信頼関係に基づく良質な医療の提供」と基本方針を踏襲する。

岩見沢の農業諸情勢について

【質】 当市の水稲作付の現況について

【答】令和6年産の作付実績は4千43ヘクタール、令和7年産の生産の目安は4千169ヘクタールが配分され、現在生産者との調整が行われている。

【質】 道内自治体で現在のランクは

【答】道内における当市の水稲作付面積の順位は、令和2年産まで1位だったが令和6年産では3位となっている。

【質】 鳥獣対策について

【答】東部丘陵地の有害鳥獣駆除の状況は、令和5年度の捕獲頭数でエゾシカが128頭、アライグマが11頭で、ここ5年間で増加傾向であり、山間地のためエゾシカによる被害が大きい。令和7年度に鳥獣駆除業務を新設し、丘陵地鳥獣有害駆除対策連絡会へ業務委託により、駆除体制の維持を図る。

また物価高騰等により、有害鳥獣駆除に係る経費は年々増加していることから、新年度予算ではエゾシカ1頭当たりの駆除報償単価を2千円増額し、ハンターの待遇面での充実も図った。



民優会

日向 清一



地域包括ケアシステムについて

質 地域包括ケアシステムの推進と利便性の向上について

答 【市長】要支援の認定を受けた方を対象に、調理や掃除などの援助を受けられる訪問型サービスAを創設し、提供していく。

また、認知症予防及び早期発見対策として脳の健康度チェックを導入し、認知症に対して様々な世代の方に関心を持ってもらい、脳の健康意識への向上を目指す。

質 どのように市民に分かりやすく発信していくのか

答 高齢者やその家族が困った際の対応や相談先について、市ホームページ、広報いわみざわ、パンフレットやリーフレット、地域包括支援センターによる出前講座・認知症カフェ・出張相談会などで周知を行うとともに、高齢者やその家族が必要なサービスや支援を利用出来るよう努めていく。

学び続ける学校への組織的な改革の推進について

質 教育委員会として改善が必要と考えている点は何か

答 【教育長】令和6年度の全国学力・学習状況調査の結果において、小・中学生ともに、「個別最適な学び」や「協働的な学び」に取り組んだ児童生徒の割合は全国水準より高い傾向にある一方、教科調査では、全国水準には届いておらず、学習者主体による授業の転換を図る必要がある。

質 授業時数特例校制度の活用等で学校がどのように変わっていくか

答 全教職員の創意工夫により教育課程を編成・実施し、一人一人が秘める可能性を広げる教育活動を充実させることができると考えている。

質 どのように学び環境を構築する方向性を考えているか

答 個別の学習支援を充実させることはもとより、遠隔にいる子ども同士や教員がインターネットを通じて対話できるアプリを協働で活用するなどの支援にも取り組んでいきたい。



日本共産党議員団

上田 久司



活力と賑わいに満ちた魅力あふれるまちづくり

質 商工業者、中心市街地の活性化について

答 【市長】中心市街地の活性化については、商工業者や市民団体等と連携し、まちなかの賑わい創出や回遊促進、商店街の魅力向上等の取組を支援し、交流の活性化に取り組んでいる。令和7年度においても、イベント開催等の賑わい創出の取組や空き店舗・空き地等を活用した新規出店など、商店街組織や民間事業者等が主体的に取り組む事業への補助金支援を継続するとともに、であえーる岩見沢の交流空間スペースやぷらっとパークを活用した集客事業の実施をはじめ、主に市外から年間5万人を超えるあそびの広場利用者への商店街情報の発信や周辺商店街を巡るスタンプリーの拡充など、運営事業者等と連携し、中心市街地における都市機能の誘導と回遊の促進に向けた取組を進めていきたいと考えている。

教育行政について

質 学校給食について

答 【教育長】学校給食費は、保護者の負担を考慮し、平成26年度から約10年間改定していない。食材購入費を抑えつつ、地元農産物を積極的に使用するなど子供たちに喜ばれる給食の提供に努めたが、近年の急激な物価高騰により食材価格が上がり、今後もし上昇傾向が予想される。厳しい財政状況の中、学校給食費の補填を継続的に公費で賄うことは困難だと考えており、学校給食費の据え置きは、子供たちに必要なエネルギー量や栄養バランスの確保など給食の質の維持に影響が生じる恐れがあることから、本年2月に学校給食費の適切な設定について学校給食運営委員会に諮問した。学校給食費の費用負担は、学校給食法に基づき、適正な食材購入費を保護者に負担いただくことが基本であり、国に先行して無償化の取組を進める考えはない。なお、現在国では、学校給食の無償化について検討されており、動向を注視する。



みどりの会

河合 清 秀



岩見沢市の財政について

【質】 財政分析表における経常収支比率等について

【答】 【市長】総合的な雪対策として、手厚い予算を確保しているほか、子供の医療費の無料化などの経済的負担の軽減やスマートデジタル自治体の取組といった市独自の政策事業を数多く実施しており、経常収支比率の上昇の一因となっている。独自政策の予算が僅かであると指摘があったが、すでに市独自の政策を実行し、経常収支比率の算定に含まれており、その指摘には当たらない。また、近年、公債費の負担も指標に影響しているが、後々の経常収支比率の上昇要因となることも承知した上で、喫緊の課題に取り組んできた結果であり、市債残高も令和3年度のピーク後減少し、公債費も減少に転じる見込みが立っている。毎年度の政策的事業の実施や公債費が、経常収支比率に与える影響等も見極めた上で、一定のコントロールが図られ、市の財政の健全性を維持できている。

市立総合病院と
新病院建設について

【質】 令和5年から令和9年における累積赤字額について

【答】 安定した経営基盤のもとで良質な医療を提供するには、新病院の開院へとつながる収支見通しを見据えた病院経営を行うことが重要であり、現在検討を進めている経営統合後の診療機能や労災病院職員の意向調査の状況を踏まえ、収支シミュレーションに必要な前提条件の設定を進めており、令和5年度から令和9年度の収支状況や見通しは、現在見直し作業を進めている経営強化プランの中でお示ししたい。

【質】 将来の財政を圧迫するESシステムについて

【答】 維持管理に必要な人的資源の提供や専門業者による最適な運転によるランニングコストの削減等のメリットが期待されることから、基本設計段階で導入を決定した。ES事業契約を締結するまでの間に業務内容の細かな精査を行うなど可能な限り費用が圧縮されるよう検討していきたい。



公明党

斉 須 正 友

ポストコロナや人口減少時代における
自治体病院の経営改善について

【質】 「ワーキンググループ」や「タスクフォース」の設置について

【答】 【市長】新病院の建設や経営統合等の緊急かつ早期性が求められる課題の検討のために設置した院内検討委員会やワーキンググループで、病院運営や課題解決に向け検討を行っている。

【質】 入院・外来患者の増加策について

【答】 医療機関との連携強化や糖尿病教室や腎臓病教室等の開催拡充も必要だが、経営統合を控えた現状では、労災病院の入院や外来患者を受け入れる体制の構築が、統合後の経営改善につながるかと考えており、まずは円滑な経営統合に向けた取組を優先したい。

【質】 経費縮減の取組について

【答】 院内に設置している各委員会診療材料の検証や医薬品の適正管理等を行っており、このような費用抑制の取組の幅を広げるため、病院運営に高い専門性と豊富な経験を有する医療コンサルタントによる支援も視野に入れた中で、マネジメント体制の強化を図る。

健やかな体の育成について

【質】 視力の実体とその対処法について

【答】 【教育長】児童生徒の視力については、各学校の健康診断で視力検査を定期的に実施し、児童生徒の状況に応じた健康指導の充実に努めているが、本市においても低下傾向にあると捉えている。要因として、屋外活動の減少に加え、タブレット等のデジタル端末の長時間使用が考えられる。

小中学校では、GIGAスクール構想のもと、様々な教育活動でタブレット端末の活用が進んでいる。そのため、文部科学省が作成したガイドブックを踏まえ、端末利用時の児童生徒の姿勢や利用時間など、目の健康に配慮した指導を行っている。

また、保護者向けのリーフレットを作成し、デジタル機器の長時間利用の弊害やネットトラブルの防止など、家庭におけるルールづくりや安全な利用についても周知しており、引き続き、理解と協力を求め、学校と家庭の両面から視力低下を防ぐ取組を進める。



日本共産党議員団
山田 靖 廣



児童生徒のネット社会での諸課題について

【質】 利用状況及びデメリット等の問題について

【答】「教育長」市教委独自で調査は行っていないが令和6年度の全国学力・学習状況調査では、「携帯電話やスマートフォンを持っていない」と答えた小学生は全国21・1%に対し本市では16・8%、中学生は全国3・4%に対し本市では3・0%となっており、小・中学生ともに全国と比較して所有率は高い傾向にある。

スマートフォンの利用時間については、同調査において、小学生では「2時間以上3時間以下」と答えた割合が17・6%、中学生では「4時間以上」と答えた割合が28・9%で、これらの利用時間が最も多い。なお、夜間の利用時間帯については把握していない。

教育委員会では、スマートフォンの安全な利用に関し、保護者向けのリーフレットを作成し、デジタル機器の長時間利用の弊害やネットトラブルの防止など、家庭におけるルールづくりや安全な利用について周知を進めている。

スマートフォンの利用に伴ういじめ等について、インターネットなどを通じた誹謗中傷や嫌がらせについては、今年度12件となっており、インターネット上のいじめは発見が難しいうえ、匿名性が高く、拡散しやすいこともあるため、市内全ての学校で組織体制を整備し、毎月、定期的にネットパトロールを実施するなど、警察や児童相談所とも連携しながら、早期の発見と解決に向けた取組を進める。

令和7年第1回臨時会（1月14日）審議結果

○物価高騰・原油価格等高騰対策の予算、除排雪事業の予算を増額することについて審議

議案番号	件名	審議結果
議案第1号	令和6年度岩見沢市一般会計補正予算について(第7号)	原案可決

令和7年第1回定例会（3月3日 ▶ 3月25日）審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第2号	岩見沢市犯罪被害者等支援条例の設定について	原案可決
議案第3号	岩見沢市事務分掌条例の一部改正について	〃
議案第4号	岩見沢市情報公開条例等の一部改正について	〃
議案第5号	岩見沢市における個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	〃
議案第6号	岩見沢市分限、懲戒及び勤務条件に関する条例及び地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の一部改正について	〃
議案第7号	非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償並びに証人等の実費弁償に関する条例及び岩見沢市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について	〃
議案第8号	岩見沢市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部改正について	〃
議案第9号	岩見沢市手数料条例の一部改正について	〃
議案第10号	岩見沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び岩見沢市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	〃
議案第11号	岩見沢市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	〃
議案第12号	岩見沢市国民健康保険条例の一部改正について	〃
議案第13号	岩見沢市水道事業給水条例の一部改正について	〃
議案第14号	工事基本協定の締結について	〃
議案第15号	市道路線の廃止について	〃
議案第16号	令和7年度岩見沢市一般会計予算について	〃
議案第17号	令和7年度岩見沢市特別会計国民健康保険費予算について	〃
議案第18号	令和7年度岩見沢市特別会計公共用地等造成費予算について	〃
議案第19号	令和7年度岩見沢市特別会計公設卸売市場費予算について	〃
議案第20号	令和7年度岩見沢市特別会計高等学校費予算について	〃
議案第21号	令和7年度岩見沢市特別会計企業用地造成費予算について	〃
議案第22号	令和7年度岩見沢市特別会計介護保険費予算について	〃
議案第23号	令和7年度岩見沢市特別会計後期高齢者医療費予算について	〃
議案第24号	令和7年度岩見沢市病院事業会計予算について	〃
議案第25号	令和7年度岩見沢市水道事業会計予算について	〃

議案番号	件名	審議結果
議案第26号	令和7年度岩見沢市下水道事業会計予算について	原案可決
議案第27号	夕張市、美唄市、三笠市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町及び月形町との定住自立圏の形成に関する協定の締結について	//
議案第28号	令和6年度岩見沢市一般会計補正予算について(第8号)	//
議案第29号	令和6年度岩見沢市特別会計国民健康保険費補正予算について(第2号)	//
議案第30号	令和6年度岩見沢市特別会計介護保険費補正予算について(第3号)	//
議案第31号	令和6年度岩見沢市病院事業会計補正予算について(第1号)	//
議案第32号	令和6年度岩見沢市水道事業会計補正予算について(第1号)	//
議案第33号	令和6年度岩見沢市下水道事業会計補正予算について(第1号)	//
議案第34号	岩見沢市議会会議規則の一部改正について	//
議案第35号	岩見沢市議会委員会条例の一部改正について	//
議案第36号	岩見沢市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について	//
議案第37号	副市長の選任について【飯川 正裕氏】	同意
議案第38号	常勤監査委員の選任について【畑瀬 正美氏】	//
議案第39号	教育委員会の委員の任命について【土田 雅満氏】	//
議案第40号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について【平川 卓氏】	//
議案第41号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について【木村 聡氏】	//
議案第42号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について【林 浩三氏】	//
意見書案第1号	食料安全保障の強化に向けた次期基本計画及び酪肉近の改訂について	原案可決
意見書案第2号	性犯罪の再犯防止の取組への支援の強化について	//
意見書案第3号	選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論の促進について	//
意見書案第4号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度の創設について	//
決議案1号	閉会中の所管事務調査について	//

※可決した意見書案の全文は、市議会ホームページでご覧になれます。

第1回定例会まで提出された次の陳情・要望書は全議員に写しが配付されました。

- 令和7年度税制改正に関する要望について
- 令和7年度税制改正に関する提言について
- 市民と共に「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取り組みについて
- 議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるような図をつくり、自治体のホームページで公開することについて
- 日本国憲法の尊重・擁護について
- 政党機関紙の庁舎内勧誘行為における庁舎管理規則の徹底について
- 食料安全保障の強化に向けた次期基本計画及び酪肉近の改訂について

各議員の議案に対する賛否の状況（賛否の分かれたもの）

会 派 名		市民クラブ										市政	民優	公明	共産	みどり								
議 員 名		伊澤幸信	宮下透	平野義文	武田貞行	木村光宏	新井優也	枝廣晴基	坂井秋子	豊岡義博	峯泰教	野尻清	太田博之	石黒武美	日向清一	大和勝	坂井照美	斉須正友	猪口満雅	上田久司	山田靖廣	河合清秀	松本一郎	
議 案 名																								
議	11) 岩見沢市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
議	12) 岩見沢市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議	16) 令和7年度岩見沢市一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議	17) 令和7年度岩見沢市特別会計国民健康保険費予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議	24) 令和7年度岩見沢市病院事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×

たくさんの方々にお越しいただきました ～令和6年度行政視察～

7月9日 兵庫県姫路市議会

- ICTを活用したスマートシティの実現について
(自治体ネットワークセンター)

7月10日 兵庫県加西市議会

- デジタル基盤整備と具体的活用（プラチナシティに係る健康分野について）
(自治体ネットワークセンター)

7月12日 三重県津市議会

- すこやか健康手帳について
(市役所本庁舎)

7月16日 青森県平川市議会

- 高度 ICT 基盤を活用したスマート農業について
(新産業支援センター)

7月17日 滋賀県草津市議会

- デマンド型乗り合いタクシー事業について
(市役所本庁舎)

7月25日 愛知県豊橋市議会

- 環境保全活動について
(市役所本庁舎)

7月29日 名寄市議会

- 岩見沢市不良空家除却補助金について
(市役所本庁舎)

10月28日 鷹栖町議会

- 先進的な ICT・デジタル活用について
(新産業支援センター)

2月12日 三笠市議会

- ICT 導入について
- 議会報告会について
(市役所本庁舎)

議会日誌

1月

- 14日 ・ 広報広聴委員会
- ・ 議会運営委員会
- ・ 第1回臨時会
- ・ 総務常任委員会
- ・ 民生常任委員会
- ・ 経済建設常任委員会
- 21日 ・ 総務常任委員会
- 22日 ・ 経済建設常任委員会
- 24日 ・ 他都市調査に係る議員報告会
- ・ 議会役員会
- ・ 救命講習

2月

- 4日 ・ 会議規則等改正検討委員会
- ・ 議会運営委員会
- ・ 幹事長会議
- 6日 ・ 緑中学校主権者教育
- 14日 ・ 総務常任委員会
- 17日 ・ 会議規則等改正検討委員会
- 25日 ・ 会議規則等改正検討委員会
- ・ 幹事長会議
- 28日 ・ 議会運営委員会

3月

- 3日 ・ 各派代表者会議
- ・ 第1回定例会
- ・ 委員会正副委員長会議
- ・ 議会役員会
- ・ 林活議連役員会
- ・ 広報広聴委員会
- 10日 ・ 総務常任委員会
- ・ 民生常任委員会
- ・ 経済建設常任委員会
- 11日 ・ 議会運営委員会
- ・ 第1回定例会
- 12日 ・ 第1回定例会
- 13日 ・ 第1回定例会
- ・ 予算審査特別委員会
- 14日 ・ 予算審査特別委員会
- 17日 ・ 予算審査特別委員会総務分科会
- 18日 ・ 予算審査特別委員会民生分科会
- 19日 ・ 予算審査特別委員会経済建設分科会
- 21日 ・ 予算審査特別委員会
- ・ 議会総会
- ・ 林活議連総会
- 25日 ・ 議会運営委員会
- ・ 第1回定例会
- ・ 広報広聴委員会
- 28日 ・ 議会研修会

インフォメーション



市議会では定例会の他にも、委員会や研修会など、さまざまな活動が行われています。

1月～3月までの3か月の市議会の活動をお伝えします。



主権者教育 実施しました。



2月6日（木）、緑中学校3年生の皆さんを対象に令和6年度最後の主権者教育が行われました。

前半は、議会のしくみや市民からの要望実現の説明、生徒さんからの質問に答え、後半は、全15グループに分かれそれぞれ考えたテーマに沿って意見を出し合い、代表グループが順番に発表。その都度、こちら側から講評させていただきました。どのグループもテーマに対し真剣に取り組み、また、発表する際の堂々とした姿は皆さんとても立派でした。

～主権者教育実施内容 訪問スタイル～



*「市議会のしくみ」や「市民からの要望」、「議員の活動」について、生徒に説明している様子です。



感想を聞いてみました！



部活に入る人が減ってきている中で対策を練ってほしいと思いました。



今回みんなで話し合った事を参考により良くする取組をしてほしい。そして自分にできる事を探したい。



具体的にどのような事をしているのかなど、詳しく聞くことができて貴重な体験となった。



市議会の方が岩見沢について深く考えていると分かり、自分もどこを改善すると良いかなど考える機会でした。

主権者教育の報告書をまとめました。1年間の結果を右側のQRコードよりご覧ください。



□「議員報告会」・「救命講習」を実施いたしました。（1月24日）



午前は、11月に実施いたしました、各常任委員会の他都市調査に係る議員報告会が行われました。全議員で共有し、今後の調査等に役立てることを目的とし、去年より実施しております。視察の目的、調査項目、岩見沢市において今後、どう参考にすべきかを考える時間となりました。



午後からは、議員会行事として岩見沢消防署職員による「救命講習」が行われました。胸骨圧迫や心肺蘇生の方法、AEDの使用法、気道異物除去方法をメインに実技を含むコースを受講し、後日全議員に修了証が発行されました。

「市議会だより」

愛称決定！！

「市議会だより」をより皆さまに身近に感じていただきたいとの思いから、『みんなで決めよう！「市議会だより」愛称選挙』を実施。

令和6年12月1日～令和7年1月31日までの期間、市議会ホームページなどから多くの皆さまに投票いただきました。

なんと投票総数 1,777 件！予想以上の投票に市議会として大変嬉しく感じております。ご参加いただきました皆さま、ありがとうございます。

投票結果

議会かわら版	797
いわみらい	490
結—YUI—	201
TSUNAGU	191
GIKAI +	98

議会かわら版

次号、NO144（8月発行）より
表紙タイトルが愛称へと変わります！

point

～愛称が決まるまで～

今回の「愛称投票」は、市民の皆さまに投票していただく初の試みということで、全議員より愛称を募集し、30を超える中から上位5つに絞り、「愛称投票」を実施いたしました。

予想を大きく上回った総数の中から、この度、「議会かわら版」に決定いたしました。今後も、市議会をより身近に感じていただけるような「市議会だより」発行と広報広聴活動に努めてまいります。

議会基本条例の検証を行いました

議会基本条例は、市民の負託に応え、市民福祉の向上と市政の発展に寄与することを目的として定めたものです。議会や議員の様々な活動が条文の目的を達成しているか議論を重ね、この度検証結果を取りまとめましたので、お知らせいたします。ぜひ、QRコードよりご覧ください。



「いわみざわ」の今
議場でシェアしませんか？



議会の傍聴に
ぜひお越しください！

編集後記

第21期の任期の前半2年間が経過いたしました。この2年間で、議会だよりの拡充、市民との意見交換会の充実、そして、新たな取組として、主権者教育を実施いたしました。

2年間の取組を検証し、後半2年間でさらなる充実を目指していきます。岩見沢市議会が市民の皆さんと、より身近に情報共有ができるように、そして、これからの世代の職業の一つに議員が選択肢に入るように取り組んでいきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

議会広報広聴委員会副委員長 大和 勝

議会広報広聴委員会

委員長 宮下 透 副委員長 大和 勝

委員

新井 優也 枝廣 晴基 坂井 秋子
野尻 清 猪口 満雅 山田 靖廣
松本 一郎

今回の定例会
のご案内



令和7年第2回定例会は
6月
開会予定です。